

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年12月15日(2016.12.15)

【公開番号】特開2015-19884(P2015-19884A)

【公開日】平成27年2月2日(2015.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-007

【出願番号】特願2013-151077(P2013-151077)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月26日(2016.10.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

【特許文献1】特開2010-35666号公報

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

しかしながら、特許文献1に記載の遊技機のような演出は周知であり、同様の構成では、遊技に対する飽きが生じてしまい、遊技興趣の低下を招く虞がある。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

そこで、本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、その目的は、遊技興趣の低下を抑制することが可能となる遊技機を提供することにある。

【手続補正6】**【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0010****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0010】**

請求項1に係る遊技機は、

遊技媒体を用いて遊技が行われる遊技機であって、

遊技に関する所定の演出画像を表示可能な第1演出表示装置と、

前記第1演出表示装置より遊技者側に配置され、遊技に関する所定の演出画像を表示可能な第2演出表示装置と、

所定条件の成立に基づいて利益付与に関する抽選を行う抽選手段と、

前記抽選に関する保留画像を前記所定の演出画像として前記第2演出表示装置に表示する保留数表示手段と、

前記抽選の結果に基づいて、前記第1演出表示装置及び前記第2演出表示装置による演出の進行を制御する演出制御手段と、

を備え、

前記演出制御手段は、

前記第2演出表示装置に前記所定の演出画像を表示した状態で、前記第1演出表示装置の前面側において前記第2演出表示装置を移動させることができることが可能である

ことを特徴とする。

また、別発明として、以下の手段でもよい。

[手段1]

手段1に係る遊技機は、

遊技者の操作によって遊技媒体が打ち込まれる遊技領域と、

該遊技領域の後端を区画し、前後方向へ貫通した開口部を有する板状の遊技パネルと、

該遊技パネルの後側に配置されると共に、前記開口部を通して遊技者側から視認可能に配置され、所定の画像を表示可能な表示パネルを有した演出表示手段と、

前記遊技パネルの前面で前記遊技領域内の所定位置に配置され、遊技媒体を受入可能とされた始動口と、

該始動口への遊技媒体の受入に応じて所定の抽選結果を抽選する抽選手段と、

該抽選手段によって抽選された前記抽選結果を所定時間かけて遊技者に示唆する抽選演出画像を前記演出表示手段に表示させる抽選結果示唆手段と、

該抽選結果示唆手段によって前記演出表示手段に特定の抽選結果が示唆されると、遊技者が有利となる有利遊技状態を発生させる有利遊技状態発生手段と、

該有利遊技状態発生手段による有利遊技状態の発生中、又は、前記抽選結果示唆手段による前記抽選結果の示唆中を含む前記抽選結果示唆手段で前記抽選結果の示唆を開始することができない時に、前記始動口への遊技媒体の受入れに応じて前記抽選手段で抽選された前記抽選結果の示唆を、前記抽選結果示唆手段で示唆の開始が可能となるまで所定数保留する保留手段と、

前記演出表示手段の前記表示パネルに設定された保留数表示領域において、前記保留手段によって保留された前記抽選結果の保留の数に対応させて保留されていることを表す第1保留画像を表示させる保留数表示手段と、

前記遊技パネルと前記演出表示手段の前記表示パネルとの間に配置され、前記抽選結果に応じて前記表示パネルの少なくとも一部を被覆可能とされた可動体と、

を備えた遊技機において、

前記可動体は、前後方向における前記表示パネルの前記保留数表示領域の前方に前記可動体が位置する進出位置を取るときに前記保留数表示領域を遊技者から視認不可能とする保留表示隠蔽部と、

所定の画像を表示可能であって、前記可動体が前記進出位置をとるときに前記所定の画

像が遊技者から視認可能とされる画像表示装置と、を備え、

前記画像表示装置は、前記抽選結果の保留の数に対応させて保留されていること及び前記抽選結果に対する期待度を示唆する第2保留画像を表示するものであって、

前記保留数表示領域において前記保留の数に対応した前記第1保留画像が表示されている状態で、

前記可動体が、前記保留数表示領域の前方に位置していない退去位置から可動され、前記保留数表示領域の前方に位置する前記進出位置で可動停止されるときに、

前記画像表示装置に、前記第2保留画像を表示する、ことを特徴とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

請求項1に係る遊技機によれば、遊技興趣の低下を抑制することが可能となる。

【手続補正8】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技媒体を用いて遊技が行われる遊技機であって、

遊技に関する所定の演出画像を表示可能な第1演出表示装置と、

前記第1演出表示装置より遊技者側に配置され、遊技に関する所定の演出画像を表示可能な第2演出表示装置と、

所定条件の成立に基づいて利益付与に関する抽選を行う抽選手段と、

前記抽選に関する保留画像を前記所定の演出画像として前記第2演出表示装置に表示する保留数表示手段と、

前記抽選の結果に基づいて、前記第1演出表示装置及び前記第2演出表示装置による演出の進行を制御する演出制御手段と、

を備え、

前記演出制御手段は、

前記第2演出表示装置に前記所定の演出画像を表示した状態で、前記第1演出表示装置の前面側において前記第2演出表示装置を移動させることができる
ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、音の出力にかかる制御を行う音出力制御手段をさらに備えることを特徴とする遊技機。

【請求項3】

請求項1または2に記載の遊技機において、遊技結果に応じて遊技者に遊技価値を付与可能な遊技価値付与手段をさらに備えることを特徴とする遊技機。